

2026年5月6日

集中治療室に入室された方の診療情報を用いた 臨床研究に関するお知らせ

当院では、倫理委員会の審査・許可のもとに、集中治療室の生体モニタリングデータを集積する診療データベース事業（OneICU）に参加しております。このような診療情報を用いた研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、情報公開が必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 OneICU データベースを用いた多施設共同後ろ向き研究

【研究責任者・所属】 遠藤 彰 総合病院土浦協同病院 救急集中治療科

【研究の目的】 敗血症をはじめとする重症患者において、昇圧薬、ステロイド、人工呼吸管理などの集中治療室で提供される治療が予後に与える影響を明らかにし、診療の質向上に寄与することを目的とします。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

当院集中治療室を含めて OneICU データベースに登録された方

○利用する情報

診断名、既往歴、年齢、性別、バイタルサイン（血圧・脈拍・体温など）、血液検査結果、薬剤投与情報、人工呼吸管理情報、ICU および退院時転帰など

* これらの情報は匿名化された状態でデータベースから抽出され、解析に用いられます。

【研究期間】 倫理委員会承認後 ～2029年3月31日

【利益相反について】

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

本研究は実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。

【個人情報の保護について】

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。本研究へのご参加の有無によって患者さんまたはそのご家族が診療内容や社会的な不利益を被ることは一切ございません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

【研究についての問い合わせ】

土浦協同病院 救急集中治療科 部長 遠藤 彰

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4-1-1

電話:029-830-3711